

優れた堅牢性と信頼性

Agilent 55B AA 分光光度計



優れた堅牢性と信頼性

Agilent 55B AA 機器は、堅牢で信頼性の高いスタンドアロン型のダブルビーム AA です。遠隔サイトでの測定に最適で、性能を損なうことなくシンプルな操作で正確な結果が得られます。

高性能のスタンドアロン AA

- LCD スクリーンと専用キーボードによる簡単操作で機器を コントロール
- 繰り返し測定結果の連続読み取りにより高いサンプルスループットを実現
- 濃度の直接読み取りによるシンプルなキャリブレーションが 可能
- LIMS に直接接続可能な RS-232 インタフェースを搭載
- 困難な条件や過酷な環境にも対応

手間のかからないシンプルな操作

- 簡単セットアップ:機器のパラメータをスクリーン上で確認・ 編集
- 複雑な調整が不要: 波長およびスリットの選択を全自動化
- 結果の精度を向上: ランプを 2 本装着できるため、測定と 並行して次の元素用のランプを予備点灯可能

すべてのメソッドを格納

- あらゆる元素用のプリセットメソッドを搭載
- メソッドをいつでも呼び出し・変更可能
- 最大30個のカスタムメソッドを保存

測定結果のスクリーン表示

- 各繰り返し測定読み取り値で結果を確認
- 濃度、精度、および吸光度の結果を確認
- キャリブレーション結果を表示して、直線性の視覚的な 確認や濃度または吸光度の結果の確認が可能
- 複数言語に対応: 「Options」 メニューでいつでも 8 言語から 選択可能
- 産業用 LCD スクリーンと専用キーパッド: 過酷なラボ条件を想定した頑丈な設計のため、 タッチスクリーンのような早期故障なし

堅牢な長寿命設計

- 困難な条件での測定に最適
- 石英コーティングミラーを含む密封型の光学系により、 ちりや蒸気から保護し、長期にわたって安定した性能を維持
- 内部エアパージにより機器にクリーンな空気を能動的に 通気し、さらに保護を強化



柔軟性と利便性に優れたアジレントの Mark 7 原子化システムにより、 高精度の結果がすばやく得られ、複雑なマトリックスにも対応できます。

常に最大限の性能を発揮

- 柔軟性と利便性に優れたアジレントの Mark 7 原子化 システムにより、高精度の結果がすばやく得られ、複雑な マトリックスにも対応
- 外部から調整可能なインパクトビードにより性能を調整
- 高感度: 通常、5 mg/L の Cu で > 0.9 Abs
- 精度を最適化: 通常、5 秒 10 回繰り返し測定 < 0.5 % RSD
- 複雑なサンプルの干渉を低減: 取り外し可能なツインヘッドミキシングパドルにより完全な 混合と超微細エアロゾルを確保し、高精度かつ正確な測定を 実現
- バーナーの詰まりを最小化: 困難なサンプルでもほとんど 詰まりが生じない独自の曲面構造
- 不活性なコンポーネント: 強酸や有機マトリックスにも対応

重水素バックグラウンド補正

- 2 ms という短いレスポンスタイムで正確に補正
- ランプコンパートメント内の重水素ランプに容易にアクセス 可能
- 簡単操作でランプを最適化でき、交換も短時間で完了
- 最適化されたエレクトロニックコントロールによりランプを 超寿命化

アップグレードオプション

- プリンタ: 測定結果のハードコピーを印刷
- SIPS 10/20: オンライン希釈機能を追加
- VGA 77: 水銀および水素化物元素 (As、Se など) の微量 測定が可能に
- PC: SPS 4 オートサンプラを使用して半自動で連続的に 多元素測定を実行

高純度ニッケル鉱中の低濃度 As の測定

QC 標準液の測定と、As 濃度が 1 ppm 未満の場合で、優れた再現性と良好な結果が得られています。この性能があれば、抽出の必要はありません。

サンプル ID	濃度 (mg/L)	平均吸光度	回収率
ゼロ校正	0.0	-0.0033	
標準液 1	25.0	0.1717	
標準液 2	50.0	0.3342	
標準液 3	75.0	0.4805	
標準液 4	100.0	0.6186	
50 ppm 標準液 2	49.1	0.3281	
ブランク	0.2	0.0017	
サンプル 001	13.3	0.0916	
サンプル 001 繰り返し	13.8	0.0950	104%
50 ppm 標準液 2	45.6	0.3064	91%
サンプル 013	11.9	0.0816	
サンプル 014	5.7	0.0395	
サンプル 013 繰り返し	11.5	0.0791	97%
サンプル 014 繰り返し	5.4	0.0372	95%
サンプル 017	0.1	0.0007	
100 ppm 標準液 4	92.6	0.5790	93%
サンプル 023	23.4	0.1604	
サンプル 024	12.2	0.0841	
サンプル 025	0.6	0.0043	
サンプル 026	0.9	0.0065	
100 ppm 標準液 4	97.3	0.6029	97%
サンプル 023 繰り返し	23.6	0.1613	101%
サンプル 024 繰り返し	12.0	0.0828	98 %
サンプル 024 繰り返し	11.6	0.0801	95%
サンプル 023 繰り返し	23.9	0.1634	102%
ブランク	-0.3	-0.0019	



アジレントの VGA 77 と組み合わせることで、水銀および水素化物元素の 微量測定を高精度で行うことができます。

Agilent CrossLab:「見えない価値」を「目に見える成果」へ

機器という枠を越えて、サービス、消耗品、ラボ全体のリソース管理から構成される CrossLab は、ラボの効率の向上、運用の最適化、機器の稼働時間の延長、ユーザース キルの開発などを支援します。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、 医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。 本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに 変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社 © Agilent Technologies, Inc. 2019 Printed in Japan, July 1, 2019 5990-6617JAJP

